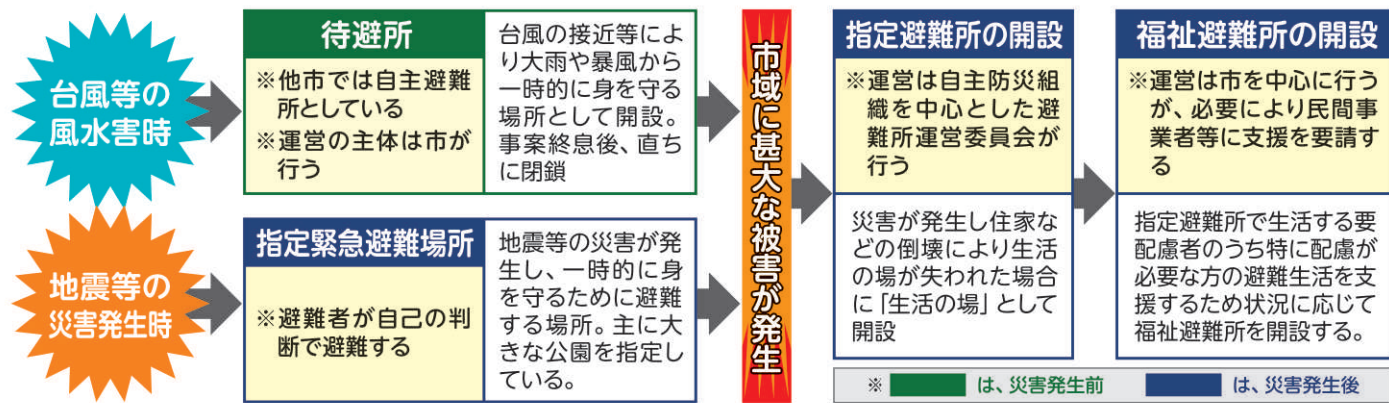




避難所等の役割

自宅の安全が確保できる場合は、**在宅避難**を検討してください。



自宅で避難（在宅避難）する場合の注意

1 周囲が浸水してからの自宅外避難は危険ですのでやめましょう

水害時の避難行動の目安として「避難行動判定フロー（→ p.12）」を確認してください。

2 避難の種類②：垂直避難

周囲が浸水している場合は、自宅の高い所へ移動しましょう（垂直避難）。

地下室や低い場所での避難は避けましょう。水圧でドアが開かなくなり危険です。



家の上階へ避難！



低い場所での避難は避けましょう！

3 停電したら、断水したら、ガスが止まったら……

備蓄食料を食べる際には、食べる順番を工夫すると、より長期間食料を確保することができます。



①まず、**冷蔵庫内**の食品から！
停電すると食材がわるくなってしまうので、先に食べましょう。



②次に**買い置き食材**
保存期限が短い買い置き食材を食べましょう。



③最後に**災害用備蓄食品**
長期間保存できる災害用の非常食は、最後に食べましょう。

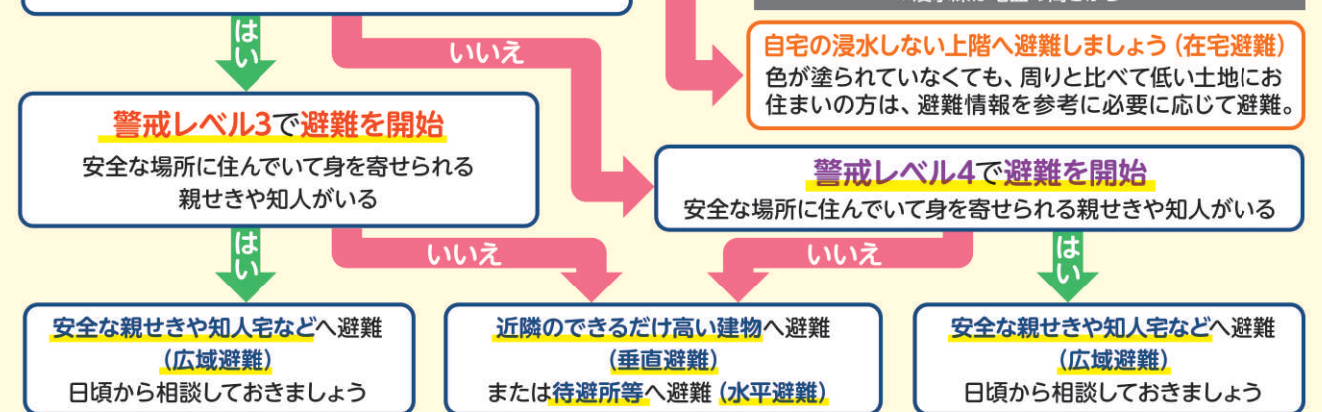
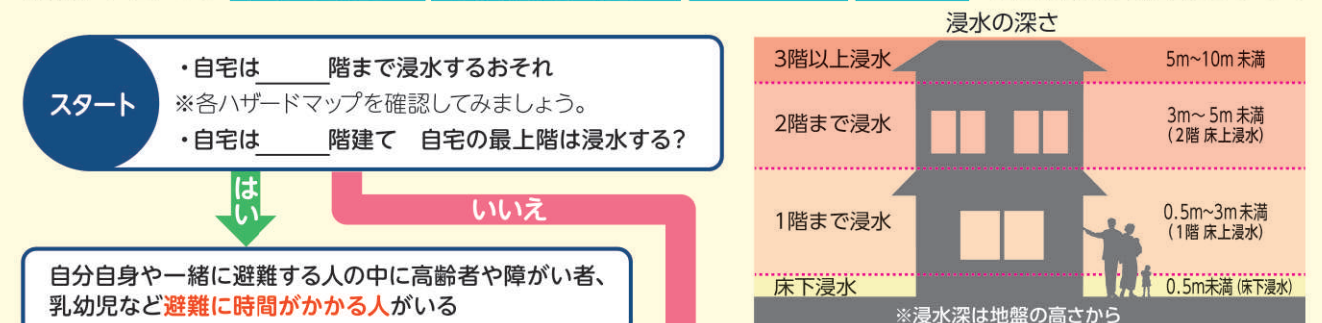
訓練



避難行動判定フロー

● あなたの家の水害リスクと避難行動の目安をチェック！

別紙の地図で **江戸川氾濫** **小規模河川氾濫** **内水氾濫** **高潮** の浸水深を確認しよう！



いずれの場合も、安全な避難経路を普段から確認しておきましょう！



避難する場合は以下のポイントを確認し安全に避難しましょう！

- 大雨時の屋外避難は危険です。
- 避難に時間を要する方とその支援をする方は「警戒レベル3」、その他の方は「警戒レベル4」で避難を開始してください。

避難する際は、近所の人にも声を掛け、互いに助け合いましょう！

雨の降り方と注意報・警報の関係（目安）

発表目安	大雨注意報					記録的短時間大雨情報
	やや強い雨 10～20mm	強い雨 20～30mm	激しい雨 30～50mm	非常に激しい雨 50～80mm	猛烈な雨 80mm以上	大雨特別警報
予報用語 1時間雨量(mm)	やや強い雨 10～20mm	強い雨 20～30mm	激しい雨 30～50mm	非常に激しい雨 50～80mm	猛烈な雨 80mm以上	
人の受ける ダメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る (ゴーゴーと振り続く)	息苦しくなるような 圧迫感がある 恐怖を感じる	
人への影響	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	傘をさしていてもぬれる		傘はまったく役に立たなくなる		
屋内 (木造住宅を想定)	雨の音で話し声がよく聞き取れない		寝ている人の半数くらいが雨に気がつく			
屋外の様子	地面一面に水たまりができる		道路が川のようになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる		
車に乗っていて		ワイパーを速くしても見づらい	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる		車の運転は危険	

（気象庁の資料を基に作成）

ライフライン情報
（千葉県防災ポータルサイト）

電気・ガス・水道などの状況を確認できます。
https://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/X_PUB_VF_LifeLineInformation

